

令和8年度公益財団法人金沢芸術創造財団事業計画

金沢市が設置する金沢歌劇座、金沢市文化ホール、金沢市アートホール、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢湯涌創作の森、金沢能楽美術館及び金沢 21 世紀美術館等において、芸術文化の創造に関する事業を企画実施し、市民に愛され、利用される芸術文化の拠点を目指す。

1. 自主事業

(1) アーツカウンシル金沢事業

事業名	開催期間	内容
文化芸術創造活動支援事業	通年	市内及び近郊における芸術創造活動に対し、交流滞在、環境整備、広報小口、青少年舞台芸術活動スキルアップ支援の4つの助成を行う。
まちなかコンサート	通年	市役所第二本庁舎でランチタイムコンサートを開催する。
お届けアーツプログラム	7月～ 令和9年2月	小・中学校を対象に、伝統芸能、クラシック、クラフトのアーティストを派遣し、子どもたちの創造力を醸成する。
アウトリーチアーティスト育成事業	6月～9月	クラシック音楽のアウトリーチについて学ぶ講座を開催し、アーティストの育成と派遣を行う。
地域共生社会プログラム事業	6月～ 令和9年2月	障害や置かれた立場、環境にかかわらず文化芸術を享受できる機会を創出するため、特別支援学校等にアーティストを派遣する。
文化芸術アクセシビリティ推進ワークショップ事業	6月～12月	障害があっても文化芸術を楽しむため、当事者同士の意見交換やワークショップ等を通じ、自分なりの楽しみ方を見つける機会を提供する。
作品プレゼンテーション・展示インストール研修事業	8月、9月	若手アーティスト等が、展示設営の知識や技術とともに、空間演出を高めた「魅せる展示」を学ぶことで、金沢で自立し活躍できるアーティストの育成につなげる。

(2) 自主公演事業

① 新進芸術家育成事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
カナザワダンスシアター2027	21世紀美術館 シアター21	令和9年3月	有料	オーディション合格者を対象としたコンサート
S. C. D. C. 2027	21世紀美術館 シアター21	令和9年3月	有料	ダンスのコンペティション

JAZZGATE vol. 17	文化ホール	令和9年1月 16、17日	有 料	金沢ジャズ連盟とのコン サート
------------------	-------	------------------	-----	--------------------

② 教育プログラム事業

事業名	会場	開催日	参加料	備考
こども映画発信事業	21世紀美術館 ほか	初級：8月 中級：令和9年3月	有料	子ども対象の映画制作 講座

（３）財団施設活性化事業

① 金沢湯涌創作の森 湯涌クリエイティヴ 2026

湯涌クリエイティヴ事業として次の展覧会を開催

■「版画の物語」玉分昭光 銅版画作品展：5月2日（土）～6月7日（日）

著名版画作家による展覧会

■令和8年度工房作品展：9月26日（土）～10月25日（日）

染・織・スクリーン・版画的各工房利用者・講座受講生・スタッフの作品展

■「佐野広章 作品展」（仮）：11月7日（土）～12月6日（日）

版画家・清宮質文研究家による展覧会

■「レジデント作家2人展+」版画展：令和9年2月6日（土）～2月14日（日）

アーティスト・イン・レジデンスで招へい中の作家を紹介する交流展覧会プログラム

会期中、公開制作や作家によるギャラリートーク及び特別講座を実施

市民芸術村アート工房にて開催

（４）ナイトミュージアム事業

① 目 的 市内の文化施設を会場に地域の文化の担い

手との協働により多彩な文化芸術

イベントを実施することで、にぎわいの創出を図ることを目的とする。

② 期 間 7月～10月

③ 対象施設 15施設程度を予定

④ 内 容 上記期間で、自主事業3企画、公募で採用された事業15企画を実施

週末を中心に演奏会、演劇、美術など多彩なプログラムを提供

（５）文化芸術活動能登復興支援事業

被災者が文化鑑賞等に触れる機会を創出するため、金沢市内の文化芸術団体等が実施する能登復興の取り組みを支援する。

2. ホール施設の管理代行事業【金沢市芸術文化ホール共同事業体として受託】

（１）芸術文化ホール活性化事業

金沢市芸術文化ホール共同事業体として、歌劇座、文化ホール、アートホールの活性化に資する事業を実施する。

3. 金沢市民芸術村の管理代行事業

(1) 市民芸術村アクションプラン

人材育成をコンセプトに、ドラマ・ミュージック・アートの各工房でディレクターが企画立案したワークショップ事業を中心に市民への芸術活動を展開する。

区分	対象	開催予定日	事業名	内容
3 工房合同	一般	10 月	芸術村開村 30 周年記念 三工房合同特別企画 「いきもの、集合。」	芸術村 30 周年を記念して 3 つの工房による合同企画として、金沢三文豪のひとり室生犀星の残した「動物詩集」を取り上げ、市民参加により全工房あがってひとつの舞台を作り上げる。
		通年 (週 1 回程度)	芸術村オープンサロン	能登半島地震で被災された方を中心に、誰もが芸術村で活動している方と交流できるサロンとし、アートに触れながら新しいコミュニティを形成する「場」を創造する。

区分	対象	開催予定日	事業名	内容
ドラマ工房	青少年	7 月	未来の演劇人育成事業	県高文連との連携による高校演劇部員を対象とした実践的講習。これからの金沢の演劇界を担う若手を高校生から育てる。
	一般	5 月・ 令和 9 年 1 月	舞台技術者養成講座	施設、音響、照明及び綱元の 4 つの技術講座を年 2 回開催。ドラマ工房の施設・機材の基本的な扱い方のレクチャーと、基本理念の周知を行う。
		未定	ステップアップレクチャークラス	舞台技術者養成講座をふまえ、さらにステップアップを望む方に、実践的な講習を実施する。
		11 月	百万石大演劇合戦 (30 周年記念大会)	北陸および全国からカンパニーを募り観客投票によって予選を勝ち抜いたカンパニーで決戦上演を行う。
		通年	ゆるっと朝劇！	学校登校前や出勤前のちょっとした朝の時間に、カラダを動かしたり声を出したりなど演劇に触れることで、1 日を元気に過ごすための講座
		未定	ポラリス企画	ドラマ工房のサポートスタッフ、ポラリスが主体となり企画・運営を行う事業。1 企画を予定
		通年	芸術村村立演劇研究所	金沢の演劇の歴史や俳優教育法などについて研究し、記録に残し未来につなげる事を目的とし、情報収集を行う。

区分	対象	開催予定日	事業名	内容
ミュージック工房	青少年	5月	ふだん着ティータイムコンサート	オーケストラ・アンサンブル金沢の団員による親子向けの無料コンサート
	一般	5月	金沢市民合唱団とバンクーバー島合唱団合同演奏会	金沢市民合唱団とバンクーバー島合唱団のジョイントコンサート。2つの合唱団が国境を超えて共演する。
		6～9月	とことん音響講座	ミュージック工房サポートスタッフの育成を目的とする、ステージ音響制作などの運営に関する実践的ワークショップ
		6月 9月	レジデントワークショップ Momo 音楽ワークショップ	レジデントアーティスト Momo による北陸地方の民謡をテーマにしたワークショップ
		9月	石川県市民吹奏楽フェスティバル 2026	中学校吹奏楽部(5～10団体)、一般団体、石川県吹奏楽協議会所属団体が出演し、交流できるコンサート
		10月	音魂 2026	ミュージック工房利用団体による合同コンサートをオープンスペースで開催。出演者の公募も行う。
		12月	レジデントコンサート Vol. 25 Momo	レジデントアーティスト Momo が企画監修するコンサート
		令和9年 3月	第4回 金沢国際実験音楽祭	もっとも先鋭的な現代音楽に、ジャズやロック、そして非西洋の音楽が流入した形態の「実験音楽」のフェスティバル
		令和9年 3月	芸術村オペレッタシリーズ vol. 1「メリー・ウィドー」	新しくオペレッタシリーズを行う。Vol. 1は「メリー・ウィドー」を取り上げ芸術村合唱団コレクティブ・い〜じいが参加する。

区分	対象	開催予定日	事業名	事 内 容
アート工房	青少年	4 月	オリジナルTシャツをつくろう	シルクスクリーンでオリジナルデザインのTシャツを作る人気のワークショップ
		7 月	こどもアトリエ化計画	夏休みの一週間、アート工房を小学生にアトリエとして開放し、管理人となるアーティストが用意した仕掛けを手掛かりに子どもたちが主体的に創作と向き合うプログラム
		8 月	アトリエ化計画	中高生を対象とした「こどもアトリエ化計画」。鑑賞や創作を通して、表現することを目的とし、更に発表し対話することで、より参加者同士の交流を目指す。
		通年	アーチビ部	ちびっこ親子を対象とした、アートを通して心と体をほぐす部活動。親子で非日常の体験をしてもらう。
	一般	6 月	100 万人のキャンドル ナイト in 金沢市民芸術村	夏至の夜に芸術村を数千ものキャンドルで彩る毎年恒例のビッグイベント
		10 月	無名の彫刻家展	「石川の石を彫ろう」の参加者が、芸術村でコツコツと制作した石の彫刻の作品展
		12 月	アートな仕事ーク	アートな仕事に携わり活躍している方を招き、日々の活動やアトリエの様子などを聞くトークイベント。作家をはじめパフォーマーやキュレーター等、様々なアート関係者とトークを行う。
		令和 9 年 3 月	アートプロジェクト	アート工房の個性的な空間を活かした創造的な展示会やパフォーマンスなどを行う企画
		通年	30 周年記念誌製作	30 周年記念誌を製作する。200 部程度で簡易なものを想定

4. 金沢卯辰山工芸工房の管理代行事業

(1) 技術研修者の養成

金沢の高度な工芸技術と優れた造形感覚を養う技術研修者を養成する。

令和8年度は新たに8名（陶芸2名、漆芸2名、染1名、ガラス3名）を迎え入れ、総勢21名（陶芸5名、漆芸5名、染3名、金工2名、ガラス6名）を養成する。

(2) 工房研修者と修了者の作品展

1年間の研修成果発表の場として、令和9年3月に「研修者作品展」を開催するほか、金沢市主催事業に協力し「KOGEIマルシェ」に出展する。また、「修了者作品展」をクラフト広坂や銀座の金沢で開催し、卯辰山工芸工房から現代の工芸を積極的に発信する。

(3) 2026 卯辰山WORKS (卯辰山茶会と隔年開催)

国内外に金沢の工芸文化の魅力を発信するため、技術研修者の若い感性で、工芸工房ならではの「しつらえ」を提案し、手仕事の素晴らしさの再発見を促す。

(4) インテリアライフスタイル 2026・アートフェア東京 2027 出展事業

「金沢卯辰山工芸工房」として、生活工芸における国際見本市であるインテリアライフスタイル展、及び巨大なアートマーケットであるアートフェア東京において、選抜した研修者に出展の場を提供し、アートマネジメントの機会とする。

事業名	開催期間	会場	入場料	摘要
研修者作品展	令和9年 3月	21世紀美術館	無料	技術研修者による 令和8年度研修成果発表展
修了者作品展	年2回	クラフト広坂、 銀座の金沢	無料	修了後、各分野で活躍する修了者による作品展
インテリアライフ スタイル出展事業	6月	東京ビッグサイト 西展示棟	有料	出展希望者から選抜し、 「金沢卯辰山工芸工房」として出展
アートフェア東京 出展事業	令和9年 3月	東京国際 フォーラム	有料	出展希望者から選抜し、 「金沢卯辰山工芸工房」として出展

5. 金沢湯涌創作の森の管理代行事業

(1) 工房事業

創作の森の核となる「四つの貸し工房」(藍工房、染織工房、スクリーン工房、版画工房)の活用促進のため、一般市民を対象とした各種工房体験・講座・教室を開設する。

- ① 工房体験：一般の初心者から公民館、社会教育団体、温泉宿泊客など、個人からグループまでを対象とした半日ないし1日で制作する工房体験を実施
- ② 講座：初心者及び基本習得者を対象に1～4日間を1講座とした各種講座を通年開催
- ③ 版画の学校：様々な版種に関する基本の技術を網羅的に学ぶ講座を開催
金沢美術工芸大学と連携
- ④ 版画教室：初心者から上級者まで対応可能な定期教室
木版画、銅版画、リトグラフ等の各分野での技法を段階的に習得することが目的
- ⑤ 特別講座：外部講師を招へいし、より専門的な技法を習得する講座を開催

工房事業		開催数 (回)	定 員	内 容
工房体験	染		8名程度	絞り染めによるハンカチやバンダナの制作ほか
	織		5名	ミニテーブルセンター織りほか
	スクリーン		8名程度	ポストカード、巾着袋等への印刷、エコバック作りほか
	版画		8名程度	ドライポイントによる紙版画ほか
講座・学校	染	12	4～6名	下記年間スケジュール参照
	織	7	4～5名	
	スクリーン	4	3～5名	
	版画	9	8～10名	
教室	木版画	24	5名	各版種の基本～応用まで
	木口木版	24	5名	
	銅版画	希望日	5名	
	リトグラフ	希望日	5名	
	木版リ	希望日	5名	
特別講座	スクリーン	1	6名	シャツをキャンバスにして、もっと自由に服を遊ぼう！ (5月)
	版画	3	8～10名	版画って何だろう？～知るともっと面白い版画の世界～ (4月) スプレーアクアチント (5月) 清宮質文の木版画技法 (11月)

染・織・スクリーン講座、版画の学校、特別講座 年間スケジュール（予定）

	染 (定員 4～6 名)	織 (定員 4～5 名)	スクリーン (定員 3～5 名)	版画の学校 (定員 8～10 名)
4 月	・鯉のぼり手ぬぐい			・版画って何だろう ～知るともっと面白 い版画の世界～ ・ノントキシック・エ ッチング（土日）
5 月	・加賀友禅～基礎から 応用まで～	・桜染めの糸でストー ルを織る	・シャツをキャンバス にして、もっと自由 に服を遊ぼう！	・リトグラフ（石版） ・スプレーアクアチン ト
6 月	・藍の発酵建て	・昼夜織のマフラーを 織る		（・ノントキシック・ エッチング（平日））
7 月	・草木染め～収穫から 染色まで～	・モンクスベルト織で バッグ地を織る	・蔵書票づくり	・リノカットでつくる ミニプリント
8 月	・生葉の藍とすくも藍 を 3 種類染め比べ			・はじめての木版画 ・エングレービング
9 月	・木版×蠟けつ染め	・採取した植物でシル ク糸を染める	・回転プリント	
10 月	・蠟けつ染めの基本を 学んでスカーフを 制作	・織り×フェルトでフ ァブリックパネル を織る	・鏡にプリント ・卓上カレンダー	・油性木版 ・リトグラフの基本 （アルミ板）
11 月	・型染めクリスマス タペストリー ・親子でクリスマスの オリジナルタペス トリー～オーナメ ントを彩る～	・平織のウールマフ ラーを織る		・清宮質文の木版画技 法 ・ガリ版で雑貨を刷る
12 月	・蠟けつ染め干支（未） 額作品			
令和 9 年 1 月	・親子で節分 オニの 額作品			
2 月				
3 月	・紅型作品	・桜でシルク糸を染め る		・樹脂板版画

（２）湯涌わくわく体験事業

アートバスを利用した、湯涌創作の森の工房体験と併せて、湯涌の施設めぐりを概ね 20 名以上で開催し、地元及び近隣施設との連携を強化する。

（３）交流事業

様々な人が交流する場としての利用を高めるため、里山の自然を活かした幅広いジャンルの交流事業を開催する。小学生を対象としたアートキャンプは、NPO法人クラブぽっとと連携し、春（４月）及び冬（12月）に開催する。

また、湯涌クリエイティヴ 2026 での展覧会開催会期に併せて、地域の関連施設と連携したワークショップやまつりへの出店などの交流事業を行う。

（４）アーティスト・イン・レジデンス事業

一般の工房利用者が比較的少なくなる冬期間に、版画分野で現在活躍中、または将来活躍が期待される若手作家 2 名を招へいし、創作の森版画工房にて約 1 か月間にわたる滞在制作活動を行う。

- ・開催期間：令和 9 年 1 月、2 月
- ・滞在期間中に招へいアーティストによる展覧会、ワークショップ等を開催し、オープンスタジオとする。
- ・制作された作品について、参考作品として寄贈を依頼

6. 金沢能楽美術館の管理代行事業

（１）展示事業

① 通常展

事業名	開催期間	内 容
企画展「海底の能楽」	4 月 3 日（金）～ 6 月 7 日（日）	テーマ（季節や話題など）に沿った展示を行う。館蔵品を中心に紹介する。
企画展「加賀宝生の誇り 佐野吉之助コレクション前編」	6 月 26 日（金）～ 9 月 23 日（水・祝）	
企画展「加賀宝生の誇り 佐野吉之助コレクション後編」	12 月 11 日（金）～ 3 月 28 日（日）	

② 特別展

事業名	開催期間	内 容
特別展「加賀八家 横山男爵家展 －加賀宝生の支援者－」（仮）	10 月 7 日（水）～ 11 月 29 日（日）	元加賀藩家老、明治期以降には鉾山経営で「鉾山王」とも呼ばれるほどの財を成し地元能楽界を支えた横山家に伝わる能道具や資料を展示する。

(2) 自主事業

① 写謡の会（能楽解説講座）

県立能楽堂で開催される定例能に併せ、公演当日午前に能楽師により実施する、謡本書写とミニ謡レッスン（年 11 回開催）

② 観能のタペプレ講座

県立能楽堂との連携事業。夏と冬に県立能楽堂にて開催される「観能のタペ」演目の見どころを能楽師がわかりやすく解説（夏・冬数回開催）

③ 能面打ち講座

約 5 か月で一つの能面を制作する講座を開催（4 月中旬～9 月中旬。全 20 回）

④ 第 18 回現代能面美術展（公募）

新作の能面を全国から公募し、能面展を開催（9 月）

⑤ 御松囃子などの公演

金沢独自の武家文化に触れてもらう御松囃子や狂言、加賀万歳などの公演を開催

⑥ 「工芸の風姿花伝」展示

展示物や季節、能の演目などをテーマに地元工芸作家がオリジナル作品を制作、展示販売

⑦ ナイトミュージアム・夜間開館の開催

季節や地域イベントに合わせ、夜間に開館または夜間イベントを開催

⑧ その他

親子向けイベントとして夏休み期間にお面づくり等を開催

21 世紀美術館友の会と連携し、会員を対象に学芸員が展示内容を解説するツアーを開催

⑨ 開館 20 周年記念行事

記念特別展に関連した街歩き謎解きラリーを開催

宝生流家元と人気声優によるトークイベントを開催

7. 金沢 21 世紀美術館の管理代行事業

美術館の施設、設備等の充実と効率的な管理運営に努めるとともに、新たな文化を市民とともに創造する拠点として、多彩で魅力ある展覧会やプログラムを実施、地域や他都市との連携も強化し、北陸新幹線開業効果を維持しつつ混雑緩和やきめ細やかな来館者サービスの向上を重点的に展開していく。

(1) 展覧会事業

①特別展「路上、お邪魔ですか？」

「路上」をキーワードとした作品や言論をもとに、現代における複雑化した公共の課題や可能性について触れる展覧会を開催

(会期) 4月25日(土)～9月6日(日)

(会場) 展示室7～12、デザインギャラリー

②特別展「今日から明日へ」(仮)

21世紀美術館収蔵作品のうち「修復・復元」をテーマとした展示に加え、作品の修復過程の展示も行う

展覧会を開催

(会期) 10月31日(土)～2027年4月18日(日)

(会場) 展示室1～6

③コレクション展「歩く、とどまる」(仮)

「歩く」あるいは「移動する」という行為を切り日に、当館のコレクション作品を紹介する展覧会を開催

(会期) 5月23日(土)～10月18日(日)

(会場) 展示室1～6、長期インスタレーションルーム

④「再生、能登と共に」(仮)

奥能登国際芸術祭出品作家であり21世紀美術館所蔵作家でもある「牛嶋均」と「さわひらき」を取り上げ、能登の未来を考える展覧会を開催

(会期) 9月8日(火)～2027年4月18日(日)

(会場) 長期インスタレーションルーム

⑤アペルト 21「野村由香 黄金の川」

作家が犀川で採取される「砂金」に着目し、新作を発表

(会期) 4月4日(土)～8月23日(日)

(会場) 長期インスタレーションルーム

⑥「NEUTRAL COLORS」

「デザイン」を様々な角度から市民に発信する展覧会をデザインギャラリーで開催

(会期) 9月15日(火)～2027年4月18日(日)(予定)

(会場) デザインギャラリー

（２）学芸課・交流課合同事業

①ミュージアム・クルーズ

金沢市内で学ぶ小学４年生全児童を美術館に招待し、コレクション展を中心に鑑賞するプログラムを実施。令和９年度の長期休館を受けて、小学３年生の半数を前倒しで招待し、残り半数は休館明けの令和１０年度に後ろ倒しで招待する。

②中学生まるびいアートスクールプロジェクト

中学校と連携し、アーティスト・ワークショップ・プログラムを行うほか、身体表現等、新しいジャンルへの取り組みや学校への出張部活動を開催

③オープンまるびい 2026

市民が美術に親しみ、豊かな心を育む機会として、主催展覧会を無料で観覧できる市民美術の日（11月３日）にコレクションの特別展示をはじめ、大人から子供まで楽しめる様々なプログラムを開催

④AIR KANAZAWA

国内外から招聘するアーティストやクリエイターが金沢に滞在して創造活動を行うことにより滞在者と地域の人々との出会いや交流を促進

⑤能登支援新規事業（奥能登国際芸術祭 being 協力事業）

奥能登復興支援事業として、震災で破損した作品の修復風景や関連作家の作品展示を行うほか、奥能登の現状に関する情報発信、若者を中心とした奥能登ツアーなどを実施

（３）地域文化活性化支援事業

①トークシリーズ「フォーラム・アール」

市民に向けて様々な分野の専門家のトークを実施（年４回開催予定）

②共同共催事業 アグネス吉井 | 場所に振り付けられる??（仮）

美術館内で新たな映像作品の創作・発表の実施、彼らの創作のプロセスをたどるワークショップを開催

③パフォーマンスとコミュニケーション

アーティストを交えたワークショップを通じてステージ・プログラムを実施。映像、音楽、演劇などのジャンルで海外でも活躍するパフォーマーや作家らと連携し、多様な参加者・観客と共有できるプログラムを開催

④パフォーミングアーツ普及事業

高校生（15歳～18歳ユース）を対象に、優れた舞台作品を県外の劇場に観に行く観劇ツアーを実施（年２回）

(4) 教育普及・生涯学習基盤整備事業

①キッズスタジオ・プログラム

キッズスタジオで親子を対象とした休日プログラムを通年開催。地域連携ワークショップでは、地域を拠点に活動する団体やアーティストとの協働で、さまざまな造形体験プログラムを実施（年8回）

②「まるびいすくすくステーション」

キッズスタジオの平日を、地域の子育てひろばとして通年開室するとともに、乳幼児と保護者向けのプログラムを定期開催。「わくわくタイム」を新規実施

③社会包摂芸術活動支援事業（誰もが来館しやすい、過ごしやすいプログラムを展開）

「みんなの美術館みんなと美術館」（全5回）来館しやすい、過ごしやすい環境づくりを中心とした、活動支援に必要な人材育成講座を実施

④まるびいみらいカフェ

美術館活動の一翼を担うボランティアの活動の活性化と継続的な育成を目指し、ボランティア同士が交流しながら自主的な活動を実施

⑤人材育成

・インターンシップ研修

大学院生を中心に21世紀美術館の学芸・交流業務を体験することで、専門知識を深めるとともに、職業意識と勤労観を育て、今後の美術館活動を担う人材を育成

・博物館実習

学芸員の資格取得に必要な大学生の博物館実習を実施

(5) ミュージアムグッズ販売事業

美術館オリジナルのミュージアムグッズを企画・制作・販売

(6) その他

①インフォメーションサービス事業

- ・美術館活動を広く国内外に発信
- ・近隣商店街等との連携を強化（アート de まちあるき事業）
- ・アートバスを運行
- ・休館を国内外に広く周知

②美術館サポーターネットワーク構築事業

- ・友の会の拡充及びボランティア活動を拡大
- ・サスティン会員の募集を強化

8. 金沢市受託事業

(1) オペラ「イル・トロヴァトーレ」開催事業

総合舞台芸術となる全国共同制作オペラとして、「イル・トロヴァトーレ」の公演を行う。
(歌劇座 10 月 18 日)

(2) 芸術文化ホール魅力体感事業【金沢市芸術文化ホール共同事業体として受託】

芸術文化ホールの舞台裏など、普段見ることのできない魅力を体感できる機会を提供する。

(3) 金沢らしい文化的処方モデル事業

文化芸術資源を生かし、心身を良好な状態につなげる金沢市独自の文化的処方の活用に向けたモデル事業を実施する。

(4) 卯辰山工芸工房特別公開事業

卯辰山工芸工房において、加賀藩御細工所由来の工芸の発展をテーマとした特別展を開催

会期 令和 8 年度中 1 回 (10 月下旬～12 月中旬予定)

会場 卯辰山工芸工房 資料室 I・II

(5) 旧前田家本邸工芸品展示事業

旧前田家本邸 (東京都目黒区駒場公園内) において、卯辰山工芸工房の収蔵品の展示を年 2 回行う。